

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	企画調整事業	会計名称	一般会計		担当課	総務課	
事業評価の有無	<input type="checkbox"/> 評価対象事業	予算科目	2 款 1 項 7 目	事業番号	200	所属長名	河合浩二
法令根拠等	伊予市総合計画等					担当責任者名	高橋洋司
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造 効率的で透明性の高い行財政運営					実施期間	【開始】 平成 19 年度
総合計画における本事業の役割	効率的で透明性の高い行財政運営を踏まえた企画調整を行う。						【終了】 平成 年度(予定) ■ 設定なし
事業の対象	全市民・市職員	事業の目的		複数の課に関係する事務事業の取り纏めを行う。			
事業の内容(整備内容)	複数の課に関連する事務事業の取り纏め、プロスポーツ関連など	評価事業としないこととした理由		需用費及び役員費が主な支出であり、本市が主体となり計画・実施する事業が無いため。			

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	29 年度実績	30 年度予定	9月末の実績	30 年度実績
直接事業費	992	886	0	0	0	845						
財源内訳	国庫支出金		0	0	0	0						
	県支出金		0	0	0	0						
	地方債		0	0	0	0						
	その他		0	0	0	0						
一般財源	992	886	0	0	0	845						
職員の人工(にんく)数	0.50	0.50				0.50						
1人工当たりの人件費単価	8,017	7,982				7,982						
※ 直接事業費+人件費	5,001	4,877				4,836						
主な実施主体			実施形態(補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移(千円)					31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	5年間の合計		
					900	850	850	850	850	4,300		

事務事業評価 (CHECK)

自己判定(担当責任者)	事業の成果	プロスポーツイベントが地域振興・地域活性化に繋がるよう、徳島での地産品(はだかむぎパン)配布、地域体験品(双海パラグライダー利用券)の提供など、新たな取り組みを展開した。	
一次判定	事業の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業継続と判断する。 <input type="checkbox"/> 事業縮小と判断する <input type="checkbox"/> 事業廃止と判断する	判断の理由 平成31年度から経済雇用戦略課及び社会教育課に移管するが、各事業とも地域振興に関する事業であるため継続する必要がある。

二次判定	<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	⇒	指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。		
	<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。		

行政評価委員会の答申 外部評価	答申の内容

今後の方向性 (ACTION)

経営者会議 の最終判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	右記の点を見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を行う。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を行う。	